

第28回 三木市CGアートコンテスト

1 趣 旨 コンピュータを使って自分だけの作品を創ろう - デジタルアートの可能性を広げる -

第27回受賞作品

2 テーマ

課題の部 「コロナの^{あと}でやりたいこと〜Withコロナの^{ういず}未来^{みらい}〜」

自由の部 ^{じぶん}自分でテーマを^{かんが}考えて自由^{じゆう}に表現^{ひょうげん}しよう!

3 応募部門・期間

部門：【中学生以下の部】 【高校・一般の部】

令和4年8月1日（月）～令和4年12月27日（火）（当日消印有効）

4 応募について

- 作品に応募用紙を添付の上、郵送、電子メール、直接持参のいずれかで提出してください。
- 郵送や直接持参いただく場合は、作品のカラープリントも合わせてご提出ください。
（応募方法にかかわらず、作品ご送付後1週間以上経過しても受付メールが届かない場合は、三木市CGアートコンテスト事務局までお電話でご連絡ください。）
- 使用ソフトは問いませんが、ファイル形式はJPEGまたはPNGに限りです。
- 作品サイズは、A4印刷可能な大きさのデータで提出してください。
(圧縮やりサイズはしないでください。)
- 応募点数は問いません。なお、提出作品のデータは、返却しません。
- 結果発表や表彰式のご案内などのご連絡をメールでお送りいたしますので、応募用紙の「メールアドレス」欄には確実に連絡をとることのできるアドレスをご記入ください。



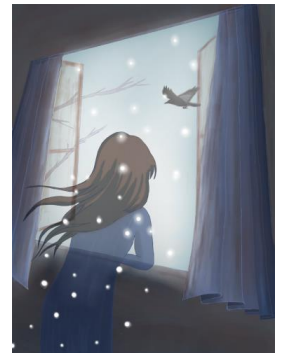
小中学生の部 グランプリ賞
三木市立吉川中学校 2年
工藤さん



高校・一般の部 グランプリ賞
兵庫県立兵庫工業高等学校 2年
花房さん



小中学生の部 準グランプリ賞
三木市立三木特別支援学校 小学部 6年
西尾さん



高校・一般の部 準グランプリ賞
鹿島朝日高等学校 1年
鞆師さん

5 資格及び条件等

年齢を問わずどなたでも応募できます。オリジナル作品に限りです。（著作権には十分注意してください。）
応募作品の著作権は、三木市教育委員会に帰属するものとします。

6 審査方法

三木市CGアートコンテスト審査委員会で、テクニックにとらわれず、コンピュータを使用した表現力、オリジナル性等を基準に年齢等を考慮して審査を行い、各賞を決定します。

7 賞

【中学生以下の部】 グランプリ賞、準グランプリ賞

【高校・一般の部】 グランプリ賞、準グランプリ賞

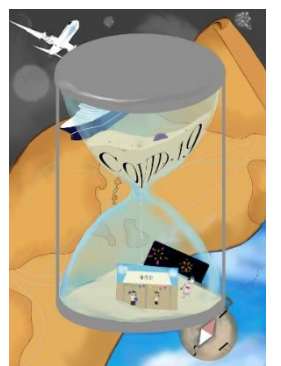
【両部門共通】 審査委員賞、デザイン賞、アート賞、入選、佳作
副賞あり（参加賞もあります）



【審査委員賞】
三木市立志染小学校 1年
今枝さん



【審査委員賞】
三木市立三木小学校 6年
横山さん



【審査委員賞】
三木市立緑が丘中学校 2年
酒井さん

8 審査発表会及び表彰式

令和5年2月11日（土）10時～12時 於：三木市立教育センター大研修室

9 提出・お問い合わせ先

三木市CGアートコンテスト事務局（三木市立教育センター内）

〒673-0433 三木市福井1933番地の12

Phone 0794-83-2020

Fax 0794-82-5881

e-mail supportcenter@mikiedu.onmicrosoft.com（今年度より変更しています）



【デザイン賞】
練馬区立大泉学園中学校 1年
藤井さん



【デザイン賞】
兵庫県立吉川高等学校 2年
井上さん

10 主催

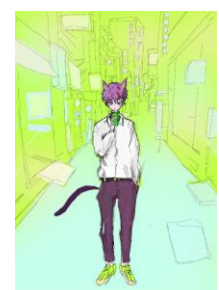
三木市教育委員会

11 協賛

(株)内田洋行 / sky(株) / スズキ教育ソフト(株) / 広島教科用図書販売(株) / ベルウッド(株)
/ (株)ジェイアール四国コミュニケーションウェア 等



【アート賞】
三木市立吉川小学校 6年
安倍さん



【アート賞】
三木市立吉川中学校 2年
黒田さん

(三木市立教育センターのWebサイトにおいて、本案内掲載を含めた過去の実績作品を掲載しています。)

○課題テーマのねらい

新型コロナウイルスの感染拡大で、わたしたちの生活は大きく変わりました。マスク着用やソーシャルディスタンスなどが当たり前になりました。しかし、みんなの努力によって、世の中は少しずつ元通りの姿を取り戻しつつあります。そのような今、コロナで制限されていることが終わったら、みなさんはどんなことをしてみたいですか？友達や家族など大好きな人たちと…、学校・職場・地域など様々な場所で…、みなさんが思いっきりしてみたいことを一枚の絵に表現してみてください。たくさんの作品で、私たちの未来も明るくしていきましょう。

(第28回三木市CGアートコンテスト 審査委員)

<作品をつくる上でのヒント>

パソコンやタブレットで描く前に

- 描きたいものを決めよう
- 紙に下書きをしてみよう

テーマ 「コロナの後でやりたいこと～Withコロナの未来～」

- コロナの世の中ではできなかったことを表現したデザイン（運動会・修学旅行などの学校行事や、家族・地域でのイベントなど）
- Withコロナを連想させるようなデザイン

作品の作り方

- ペイントソフトを使ってマウスなどで描く（ピクチャーキッず・デジペクス・ペイントなど）
- 写真を撮り、パソコンやタブレットに取り込んで加工する
- 切り絵のように、デザインした模様を貼りつける などいろいろと工夫してみよう
- ポスター的な作品は、縦長にしてください

注意してほしいこと

- インターネットなどで他の人が描いたり、撮ったりした絵や写真を勝手に使わないように
- スタンプは使わないようにしてください
- 教育センターのホームページで過去の作品を見よう（<http://www.miki.ed.jp/center/>）

